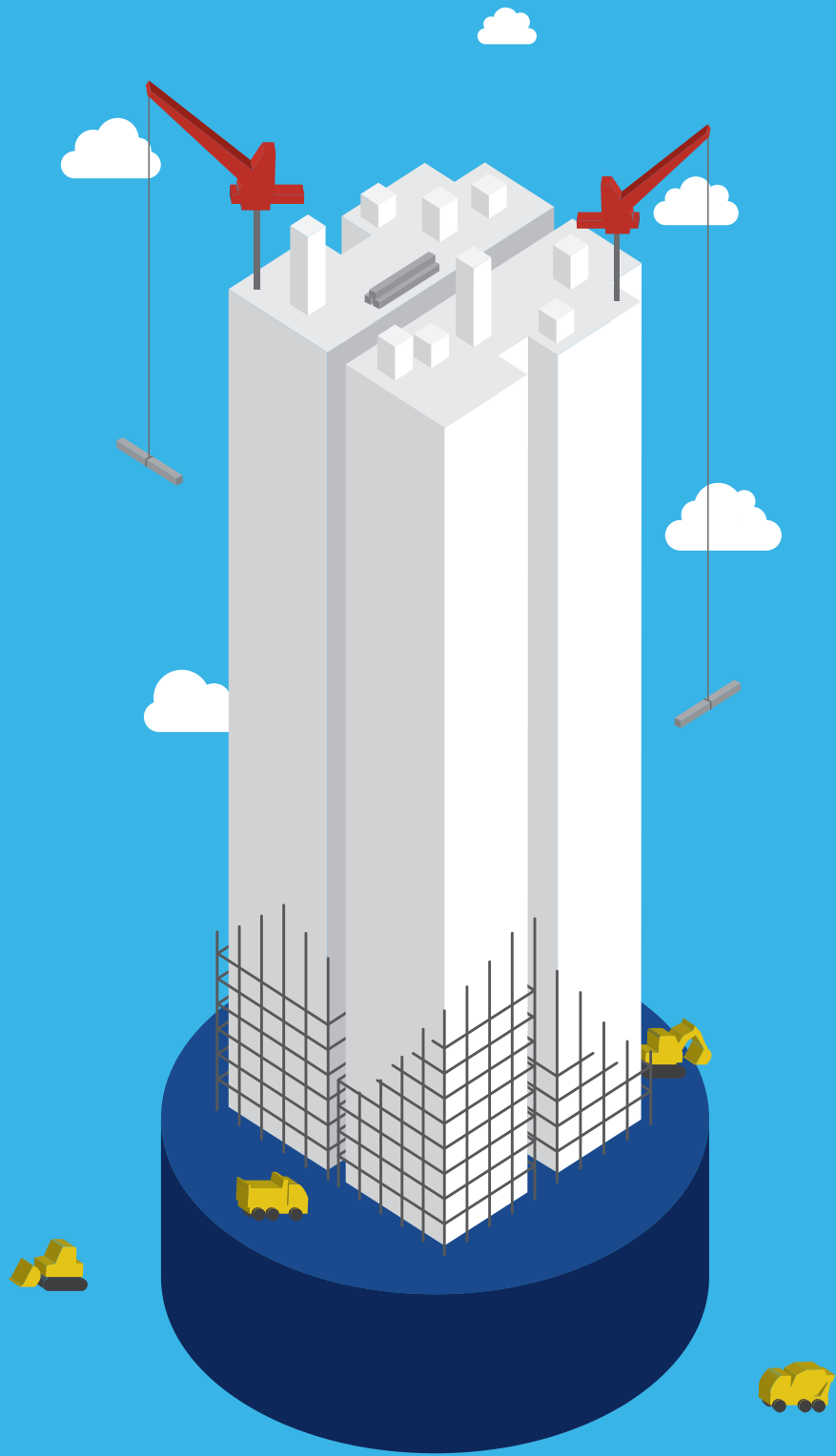


未来を
育てる
人がいる



 北野建設

未来を

未来とは
お客様の未来であると
同時に、社会、次世代の
未来を指します。

私たち北野建設の使命は、ものづくりを通じてお客様に充実した毎日をお届けし未来を創りだすことにあります。私たちが提供した未来にお客様が満足していただければ、満足は信頼へと成長します。私たち北野建設の未来は、お客様の信頼と強くつながっています。

私たちがものづくりの伝承と発展にチャレンジし続けることは現在のお客様だけではなく、社会、次世代の未来にも大きな足跡を残すこととなります。私たちは仕事を通して未来を育てているのです。

育てる

育てるとは
よりよい未来を
実現するための
意志と行動です。

高品質、高付加価値なものづくりを通してお客様のすばらしい未来を生み、ともに育てる。北野建設はこれからもこの努力を続けていきます。

また、私たち北野建設は人材育成に力を注いでいる企業です。創業以来「企業は人なり」を標榜し「人財（人材）はバランスシートに表せない資産である」との精神を重んじてまいりました。北野建設は人材=未来を育てることも続けていきます。

人がいる

人とは
北野建設の強みです。
そして原動力です。

未来は人が拓くものです。北野建設には未来を育てる人がいます。

コーポレートステートメントはお客様への約束です。
そして、私たちが社会と共有している価値観です。

ごあいさつ



北野建設は1946年に長野県長野市において創業。「顧客からの信頼を第一義に考え、高品質・高付加価値なものづくりに徹し、社会の期待に応え、ともに発展する」を経営理念に掲げ、創業以来一貫して信頼に応えるものづくりを心掛けてまいりました。

創業と同時に東京銀座へ進出し、長野と東京の2本社制を敷き企業体質の強化を図る一方、ホテルや劇場運営などによる“多角化”、1960年代から40ヶ国を超える海外事業を手掛ける“国際化”にも積極的に取り組んでまいりました。

経営方針である地域密着型経営の企業姿勢は、ものづくりを重視する会社として、お客様に良質なクオリティとサービスを提供する事業規模の維持に努め、また技術集団を標榜し、継続的かつ一貫した人材育成により、お客様のご要望の実現にお応えしてまいりました。

当社は、企画・提案から設計・施工・保守メンテナンスに至るまで、社是である「正確」「迅速」「廉価」を実践し、人々が快適に安心して過ごせる環境を提供させていただくことが社会的使命であると考え事業を継続してまいります。

創業して70年の歴史を積み重ねた当社が創業100年に向けて更なる発展をとげるためには、“失敗を恐れず挑戦していく若い力”が必要不可欠です。ものづくりを通じて社会に貢献していくという想いに共感してくださるみなさんと未来を育てていきたいと願っています。

代表取締役会長兼社長 北野 貴裕

会社概要

社名	北野建設株式会社
代表者	代表取締役会長兼社長 北野貴裕
設立	1946年8月
資本金	91億1,649万円
株式	東京証券取引所第一部
事業内容	(1) 国内外の建設工事の企画・設計・施工管理 コンサルティング (2) 地域開発、都市開発、リゾート開発事業 (3) 再生可能エネルギー事業 (4) 海外ホテル、劇場、スポーツ施設などの経営



本社
〒380-8524
長野県長野市県町524
026-233-5111



東京本社
〒104-8116
東京都中央区銀座1-9-2
03-3562-2331

任されることは
成長のチャンス。
なんとかなる、と思ったら
実現できる。

本社建築部 部長
宮田 信明
NOBUAKI MIYATA
1983年入社
建築学科卒

▼大切にしていること

私の仕事は、今の現場を無事に竣工させること、そして、北野の技術力を継承し、会社を背負っていける人間を育てることです。

▼学生にひとこと

「失敗しないやつは、挑戦しないやつ」。石の上にも3年。あきらめず、失敗を恐れず、何事にも積極的に挑戦してほしいですね。

●長野の現場の特徴

長野の現場は規模も大きく、あらゆるジャンルの建築物があります。また市街地だけでなく、山間部の別荘や保養所などもあるので、通勤は基本的に車になります。最も大きな特徴といえば、冬季には「寒冷地仕様」の工事となることでしょうか。土中が凍るとか、コンクリートが固まりにくいなど。対策のノウハウは十分にありますが、中には前例のないケースも出てくるので、その都度対応し、克服していく必要があります。

長野・首都圏での地域密着型経営

北野建設は、約95%の社員が長野・首都圏において業務にあたり、全国展開やエリアの拡大はあえて行わず、長野・首都圏にエリアを絞り、業績の拡大を目指しています。長野を発祥の地として首都圏に事業展開を図り70年を超えて地域の皆様からの信頼を高めるため、品質の確保と安全を第一にまじめに実績を積み重ねてきました。全国転勤がなく安定した暮らしができることも当社の魅力の一つです。

●首都圏の現場の特徴

S造、RC造、PC造、木造など、構造の種類は共通なので特に違いはありませんが、首都圏は狭小地が多く建物が近接しているため、工事中には周囲への気遣いがより必要かと思えます。搬入経路の交通量の多さ、住宅の密集度合いなどによって、近隣の住民や資材の搬入計画に細かく気を配っています。

様々な現場を担当し、大型現場の次席を経て、今は銀座の複合ビル建設で初の「所長」として、緊張しながら勤務しています。

▼当社の魅力

良くも悪くも「人が多くない」ところ。同期から、部長、本部長まで縦も横も距離が近く、話しやすい。また若いうちから現場の運営に深く関わり、まかせてもらい、失敗させてもらい、勉強しました。今後はもっと広く深く知識を身に付け、バランスのとれた技術者になりたいです。

▼学生にひとこと

建築が好き、もの作りが好き、まちづくりが好き…きっかけは何でもいいと思います。実践でしかわからないことがたくさんあるので、興味を持ったらずば飛び込んでみてください。

どんなに辛く、
終わりが見えなくても、
必ずゴールがある。

東京本社 建築部
工事主任
富岡 航一郎
KOICHIRO TOMIOKA
2009年入社
建築学科卒

多彩な工種で、 多くの経験を積める

建築では、公共施設や美術館、医療・福祉施設、学校、オフィスビル、工場、店舗、住宅、リゾート施設、社寺建築に至るまで、総合建設業としてお客様のご要望に応じた様々な用途の建物を手掛け、数々の実績を重ねてきました。土木では治水、治山、護岸、道路交通整備はもとより、スポーツ施設など公共性の高い空間の開発や、社会資本の整備に高度な技術力を提供し、社会に貢献しています。また、海外におけるプロジェクト実績は、半世紀にわたり世界の約40ヶ国以上に及びます。

社寺建築

国宝・善光寺本堂の保存修理をはじめ、多くの寺院の保存事業を手掛けてきました。古くから培われた技能は、現代の社寺建築においても設計から施工、また保守提案において活かされています。

土木

雄大な自然との調和を図りつつ、人間にとってよりよい生活環境を作り出すのが土木事業。治水、治山、護岸、道路交通整備はもとより、スポーツ施設など公共性の高い空間の開発や社会資本の整備に高度な技術力を提供し、社会に貢献しています。

海外

40ヶ国以上に及ぶ、海外でのプロジェクト実績。近年はODA（政府開発援助）による建設・土木事業に参画し各国での国際貢献事業を果たすとともに、現地への施工技術の提供にも積極的に取り組んでいます。

善光寺参道の石畳工事から、道路工事、橋梁・橋脚工事、宅地造成などさまざまな現場を経験。現在は東京都内で河川改修工事の現場代理人をしています。躯体工事やコンクリート工事など、品質的に見えなくなる部分が多く、また簡単に交換ができない、やり直しがきかないので気を遣いますが、苦勞が多いほど出来上がりが違うのでやりがいがあります。

▼当社の特長

土木は公共の工事が多く、役所に提出する書類が多い。特に東京都では10cm単位の管理が必要な厳しさがありますが、北野の品質は常に評価が高いんです。これは、県民性から来る「社風」によるところが大きいのと思います。真面目で、硬くて、厳しい。しかしその分、普通にやっているだけで高評価が得られ、信頼につながる。これは貴重なこと。

▼大切にしていること

現場が変わるたびに、勉強。同じことはやったことがありません。これからもずっと勉強が必要だと思うけれど、それが刺激的だし、力をつけていけるので楽しみ。どんどん吸収して、周りから頼りにされる技術者になりたいです。

▼学生にひとこと

自分の考えをもって、粘り強く押せる人が向いていると思います。目的を決めて、確実に実現していきましょう。

見えない部分だからこそ、
気を配る。
苦勞した分、
良いものができるから。

土木工事部
工事主任
新井 正人
MASATO ARAI
2010年入社
土木工学科卒

チャレンジできる環境と 充実した教育制度

工場や店舗を持たない建設業においては、社員の能力そのものが会社の価値であるといっても過言ではありません。少数精鋭主義を経営方針とする当社では、創業以来人材育成に特に力を注いでいます。中でも若手社員に対してはモチベーションの最大化に重点を置いたきめ細かなOJT・集合教育を実施し、約5年間のトレーニング期間を経て、現場責任者になる環境を整えています。また新人事制度を導入し、成果主義的な制度を構築しました。より志の高い社員がチャレンジできる体系となり、若くから意欲と能力を発揮できる環境となりました。資格取得支援のための勉強会も充実しています。

チャレンジできる環境

2015年度より、年功序列の人事制度から、志が高い社員が報われる新たな人事制度へ移管しました。年齢に関係なく、若いころから実力のある人がどんどん責任のある職務につける実力主義制度です。

教育

新入社員研修の他、各事業本部にてそれぞれの年次にあった研修を行っています。建築部では、技術系社員のほぼすべてが、約5年間のトレーニング期間を経て現場責任者になる環境を整えています。そのスキルマップをご紹介します。

1
年目

工事現場に慣れる

- ・現場朝礼の司会
- ・工事工程・専門用語を理解する
- ・測量機器を扱う

2
年目

工事現場を理解する

- ・職長会議(昼)の司会進行
- ・設計図を理解する
- ・協力業者へ指示をする
- ・施工図を作成する

3
年目

工事現場を管理する

- ・協力業者を掌握する
- ・仮設工事を手配する
- ・施工計画を理解する
- ・月間工程表を作成する

4
年目

資格を取る

- ・一級施工管理技士を取得する
- ・お客様や設計事務所の対応をする
- ・施工計画を作成する
- ・前提工程表を作成する

5
年目

工事現場を運営する

- ・工事工程を管理する
- ・現場予算を管理する
- ・現場監督の条件を満たす

6
年目

現場監督になる



多種多様な活躍のステージ

こちらで紹介している部署以外にも、情報収集し企画提案する営業部、お客様の要望を図面に起こす設計部、利益を見込んだ工事の価格を決定する積算部など一つの建設物ができるまで様々な部署が関わっています。全ての部署が欠かせない存在であり、みなさんもその一員として活躍できる場が多くあります。

社会保険の手続きや給与関係など、社員の方のための手続きをしています。先輩や上司はやさしく丁寧に指導してくれ、とても働きやすい環境。「相手の立場に立って、考えて仕事する」心がけも、先輩に教えてもらったことです。

▼学生にひとこと

学生時代から、人が優しい、果物がおいしい、山がきれいな長野で就職しようと決めていました。このままずっと大好きな長野で働きたいと思っています。

工事金の支払い、工事の損益状況の集計、各種届出書類の作成など、現場の総務や経理全般で、現場を側面から支援しています。内勤ですが現場と近く、いろんな情報が集まってくる部署。各部門間の情報を結び、業務の精度・効率を高められるよう努めています。社である「正確」「迅速」「廉価」を体現し、少数精鋭の中で人から信頼される人間になりたいです。

▼学生にひとこと

当社には、仕事もプライベートもメリハリをもって気にかけてくださる、尊敬できる上司が大勢います。ぜひ視野を広く持って就活に臨んでください。

大好きな長野、
大好きな会社で
働ける幸せ。



人事部
松澤 杏衣
AI MATSUZAWA
2014年入社
臨床心理学科卒

先輩のように
周りから頼りにされる
「施工図マン」を
目指して。

設計図を読み解き、職人さんが「パッと見て形にできる」図面（躯体図や仮設図など）を書くのが仕事。建物の品質に直接かかわってくる、重要な業務です。固定義念にとらわれず、さまざまな角度から可能性を探れる、今の上司のような社会人になりたいです。びんずる祭りやマラソンのボランティア等イベントに参加して地域とつながれるのも当社の魅力だと思います。

▼学生にひとこと

悩む時間があるなら訊いちゃったほうが早いという人もいますが、一度自分で考えてみる必要があると思います。ちゃんと考えればわかることもあるし、質問するにも考えてからのほうが自分のためになると思うので。

現場を支援し、
各部門を結ぶ
やりがいの
ある仕事。



建築事業本部
工務部
須田 純平
JUNPEI SUDA
2016年入社
企業情報学科卒



本社建築部
施工図課
吉田 光
HIKARU YOSHIDA
2015年入社
工業高校建築科卒

女性社員の活躍

全産業における女性技術者の割合が25.1%であるのに対し、建設業においては3.0%と極めて低い現状ですが、大学で建築や土木工学を学ぶ女性の割合は年々増えています。当社でもこの10年間で女性技術者が何人も誕生。今後も毎年増え続けていくことが見込まれており、2016年には「北野こまち会」※が発足しました。技術部門はもちろん、当社ではさまざまな部署で女性が活躍しています。



※【北野こまち会】日本建設業連合会では、建設業で働くすべての女性の愛称を「けんせつ小町」として、女性の活躍推進への取り組みをしています。当社でもこの取り組みに賛同し、女性がより活躍できる環境作りを進めるべく2016年より「北野こまち会」として長野本社・東京本社それぞれで活動を始めています。女性がより安全でより心地よく働けるために活動をしています。

日々楽しんで仕事をしたい。 新しいことの多い、この仕事が好き。

机に向かって黙々とやるより「実際につくりたかった」のでゼネコンを選びました。入った年から現場監督ですが、上の人と距離が近いので何でも相談しやすい環境です。先輩は教え方が上手で、とっても勉強になります。女性が現場にいと、雰囲気が明るくなったり、メリットは多いと思います。注目されることで、女性技術者がもっともっと増えてほしいです。

▼大切にしていること

「笑顔」です！同じことをやるなら楽しんでやった方がいいと思うので。悩んでも答えが出ないものは悩まない。嫌なことがあっても一晩寝ると忘れちゃいます。

▼学生にひとこと

勉強も大事だけれど、今しかできないことを存分にやってみよう！



本社建築部

笠原 美瞳

BIDO KASAHARA

2016年入社
建築学科卒

私は営業向きのタイプじゃないけれど、 会社のフォローがあるから安心して取り組みます。

社会に大きな影響力のある仕事がしたいと漠然と思っていたので、「神社からビルまで」の当社に魅力を感じました。建築部に配属されて3年目、営業部門に新しい風を期待された若手の募集があったので、やってみよう！と思いました。お客様に引き渡して「いい建物をつくってもらった」と感謝の言葉をいただいたときは、何物にも代えがたい喜びです。学生時代はがんごと言われていた私ですが、「相手の立場で

考える」意識をしていたら、このごろ「変わったね」と言われるようになりました。

▼学生にひとこと

就職活動では、イメージと現実が違うことがあります。ネットなどの情報だけでなく、実際に会って、質問して、「感じて」みるのが重要。そうやって、どんな業界、どんな会社が自分に合うのか見つけてほしいです。



営業部

片平 美寿々

MISUZU KATAHIRA

2012年入社
建築学科卒

現在、2度目の育児休業中。 入社以来、ずっと「人」に恵まれています。

入社8年目に「コース転換」の制度を利用して、一般職から総合職に。それまでも出張が多く、総合職のような仕事をしていたので、業務内容は特に変わったことはありませんでしたが、責任が重くなったことで心構えが変わりました。今、まずは職場復帰のために家事と育児と仕事の両立を目指しています。

▼大切にしていること

女性ならではの気配り・心配りです。仕事は一人でするものでは

ありません。自分の価値観だけでなく、皆が常に相手のことを思いやって仕事をすれば、会社全体が良くなると思います。

▼学生にひとこと

学生のうちから見えていることって少ないと思うんです。視野をできるだけ広く持ち、どういう会社でどういう人と働きたいか、よく考えて選んでほしいです。



経営企画室兼社長室
主任

富田 真理子

MARIKO TOMITA

2004年入社
文学部教育学科卒

CSR活動

地域密着型の事業活動を通じて、社会の持続的な発展に貢献することを目指しています。活動領域は、建設事業のみならず、文化芸術事業やスポーツ振興、環境事業など様々な分野に取り込み、社会的責任を果たしていく起業精神があります。

地域社会への取り組み・社会貢献事業

スポーツ振興

1971年にスキー部を創設。これまでアルペン、クロスカントリー、ジャンプ、ノルディック複合、フリースタイルなどのスキー競技やボブスレー競技で数多くの選手を輩出し、1972年の札幌大会から2018年の平昌大会まで、13大会連続で冬季オリンピックに選手やコーチを派遣し、メダルの獲得や入賞を果たしています。



渡部善斗(ノルディック複合) 渡部暁斗(ノルディック複合) 岩渕香里(ジャンプ)

文化芸術事業

地域文化の発展に寄与するため、善光寺の表参道沿いに歌舞伎座を思わせる外観の北野文芸座を建設し、本格的な伝統芸能上演の場としてさまざまな公演を提供しています。また、本社に併設された北野建設彫刻ギャラリーは、文化発信拠点として地域の皆様に愛されています。



環境への取り組み

国内でも有数の自然を有する長野県。北野建設は地元企業としてこのすばらしい環境を維持し、かけがえない地球の生命と資源を守りながら社会の発展に寄与することを目指しています。2001年には環境ISO14001を取得し、工事における建設廃棄物のリサイクル率向上やCO2の排出量削減に努めるとともに、お客様にも省エネ設備の設置を推奨しています。

太陽光発電事業

新しいエネルギーとして注目されている太陽光発電。北野建設は経済産業省より再生可能エネルギー発電設備の設置に関する認定を受け、2014年1月より太陽光発電(メガソーラー)事業を開始。一般家庭の約500戸分の発電を行い、再生可能エネルギーの普及に貢献しています。



幅広い事業分野

企業市民として地域の発展に多角的に貢献することを目指し、北野建設は建設事業のほか、グループ企業に(株)アサヒエージェンシー(広告代理店事業)、川中嶋土地開発(株)(川中嶋カントリークラブ、ゴルフ場事業)、(株)キタノプロパティ(ホテル事業、料飲事業、ビルメンテナンス事業)を有し、地域社会におけるサービスの提供や雇用の創出を推進しています。2016年、長野駅前に当社施工で全室フルリニューアルされた長野東急REIホテルがオープンしました。ビジネスからレジャーまで幅広いニーズでご利用いただけます。



国際的な事業活動

海外ホテル事業

1973年ニューヨークに日系初のホテルを開業したのをはじめ、地域の発展に寄与することを目的に南太平洋やアジアにホテルを展開してきました。国内随一の国際級ホテルとして確固たる地位を築いたソロモンキタノメンダナホテル、プロジェクトの企画段階から参画したベトナムのホテル・ニコウ・ハノイは、北野建設グループのグローバルで多角的な事業活動の一翼を担っています。



ソロモン諸島 との繋がり

海外での施工実績が多い中でも、ソロモン諸島での実績が多くあります。北野建設とソロモン諸島の関係の歴史は長く、東京本社内には大使館の代替施設として、在東京ソロモン諸島名誉領事館があります。また、ソロモン諸島政府観光局日本事務所の運営委員会メンバーとして、当社の若手社員も参加しています。メンダナホテルでの雇用や建設工事によるインフラ整備で、ソロモン諸島との繋がりをより強めています。



ソロモンヘンダーソン空港



ソロモン国会議事堂



ソロモン諸島国ホニアラ港施設改善計画

社員寮の紹介

独身寮は、北野建設の本社近くの城山地区に位置しており、2015年に大規模修繕を行いました。男性部屋が30室、女性部屋が12室あり、各個室にはテレビ、電子レンジ等が備え付けられています。大浴場やトレーニングルーム、共同キッチン、研修ルーム等共有スペースもあり、社員の交流の場にもなっています。また、新入社員研修にも使用しています。



社員交流

仕事の場だけではなく、スポーツや趣味、地域の活動などを通じて、社員同士の交流を深めています。職場や世代の違いを超えての交流によって、社員の結束がさらに強まります。スポーツや行事という仕事以外でもチームワークを発揮し、妥協せず積極的に取り組み、徹底的に楽しんでいます。



施工実績



- ① 安楽寺八角三重塔(保存修理) ② 重願寺 本堂・庫裡・客殿 ③ 軽井沢中学校 ④ あづみ病院新病棟 ⑤ 権堂市街地再開発事業 ⑥ 脳血管研究所・美原診療所
 ⑦ VR邸 ⑧ 六甲アイランド物流センター ⑨ イオンモール松本 ⑩ 飯山市中央橋エクストラードロード橋 ⑪ 京浜運河大井護岸
 ⑫ コンゴ民主共和国キンシャサ市ポワ・ルー通り補修及び改修計画(第二次)

採用担当者より

皆さん最後まで読んでいただきありがとうございます。

北野建設という会社は皆さんにどのように映ったでしょうか?様々な特長がある会社なので、どこかひとつでも興味をもっていただけたら幸いです。

仕事は成功ばかりではなく、失敗や挫折はつきものです。そのような時にくじけない気持ちと何事もまずはやってみようという前向きに取り組める、自分を常に磨いている魅力的な社員が当社には多くいます。

施工管理・設備・積算・設計・営業のように、ものづくりに直接的にかかわる仕事や、それを裏から支える工務・総務・経理・人事などの仕事があり、ものづくりへの関わり方は様々です。必ず皆さんが活躍できる場があります。

私たちと一緒にものづくりをしてみませんか?一緒に働いてみませんか?

皆さんとお会いできる日を楽しみにしています。

採用担当問い合わせ先

人事本部

- 〒104-8116
- 東京都中央区銀座1-9-2
- TEL 03-3562-7361
- FAX 03-3562-7385
- Mail saiyo@kitano.co.jp

未来を育てる人がいる



www.kitano.co.jp

本社：〒380-8524 長野県長野市県町 524 ☎026-233-5111

東京本社：〒104-8116 東京都中央区銀座 1-9-2 ☎03-3562-2331

Webサイトへは
こちらのQRコードを読み取り
アクセスしてください

